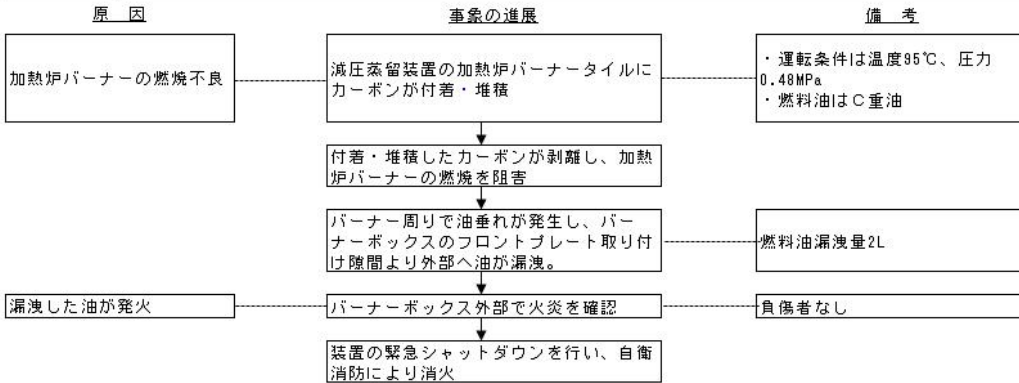




加熱炉バーナー周りでの火災

事象進展図

00587	加熱炉バーナー周りでの火災
発災年月日	2010年4月14日
装置	減圧蒸留装置
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中
特徴	加熱炉バーナータイルへ付着したカーボンの剥離による燃焼阻害で油たれが発生し火災



再発防止対策
①加熱炉バーナーのカーボン除去作業の管理方法を見直し ②加熱炉バーナーのチップ取替基準を策定 ③加熱炉バーナーの燃焼不良に対する監視を強化

安全専門家のコメント
加熱炉バーナータイルにカーボンが付着・堆積することは、しばしば生じる現象であり、それを見越して燃焼状態の点検やバーナーチップの清掃などマニュアルや日常点検などの管理手法を予め固めておくことが必要である。往々にして、オイルバーナーの場合、周囲の汚れや燃料油ダレが多くあるので、それに対する整理・整頓・清潔の意識が薄らぐ場合があるので、意識して管理レベルを上げていく習慣をつけることが大切であろう。

引き金事象発生の原因
・バーナータイルへのカーボンの付着・堆積

事故の引き金事象
・付着カーボンの剥離によるバーナーの燃焼阻害

事故に関係した直接・間接要因
《保守・点検要因》保守・保全不良



加熱炉バーナー周りでの火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

消防

▶ 添付資料

▶ キーワード(> 同義語)

🔑 運転標準 > 運転マニュアル

🔑 減圧蒸留装置 > VDU, HVU

🔑 原料油予熱系

🔑 加熱炉 > ファーネス

▶ 関連情報